



白南風小学校 学校だより

令和6年8月9日号

しらはえっ子

校長 三代 直正

やさしさいっぱいの子 やる気いっぱいの子 元気いっぱいの子

8月9日「県民祈りの日」

長崎県では、8月9日を「県民祈りの日」と定め、原爆犠牲者のご冥福をお祈りするとともに、恒久平和への誓いを新たにするため、原爆が投下された8月9日の午前11時2分に全県民が一斉に1分間の黙祷を捧げることとしています。

白南風小学校でも、8月9日を登校日として、平和集会を行いました。集会の内容は、次のとおりです。(熱中症予防のため、オンライン集会で実施しました。)

- 1 始めの言葉 2 校長の話 3 4年生の発表 4 「クスノキ」合唱 終わりの言葉 ※黙祷は11:02
- ・8月9日 11時2分は決して忘れてはいけない「日」と「時刻」であること。

- ・今日は、犠牲になられた皆様のご冥福をお祈りし、平和な世界をずっと続けていくことを誓う日であること。
 - ・平和な世の中を続けるために「私たちに何ができるのか」を考えてほしいこと。
- 以上のことを校長として子どもたちに伝えました。

平和な世の中だから、学校で勉強ができます。友達と遊べます。家族と一緒に楽しく過ごせます。…いろんなことが自由にできます。この幸せを決して未来の子どもたちから奪ってはいけません。これからも白南風小学校では、平和の大切さを教えていきます。

夏休みも残り19日となりました

夏休みも半分ほど過ぎました。この頃になると親として心配になるのが宿題(作品等)です。

左の絵は、一番下の息子が小学校3年生の夏休みの作品として描いた絵です。前年まで上五島の有川で過ごしていました。きれいな海の中での素潜りの様子を描きたかったようです。毎年宿題が遅滞として進まない彼が、めずらしく自分からどんどん下描きを進めていました。そのまま見守っておけば良かったのですが、「二人とも顔が横を向いてるよ。一人は、前向きにしたらもっと良くなるんじゃない。」と、つい余計な一言を言ってしまいました。すると彼は、むっとした顔をして「二人ともクロをねらって見ているから、これでいい!」と言いました。なるほど左の下には、立派なクロ(クロダイ)が描かれています。彼は彼なりに構図を考えていたのです。私が「二人が横向きなのは理由があるの?」と、聞いていれば話は変わったのかもしれませんが。絵はそのまま彼の思い通りに完成しました。子育ての難しさを感じた出来事でしたが、現在27歳となった息子とのよい思い出となっています。(絵は、子供部屋に今でも飾ってあります。)

夏休みも残り19日となりました。お忙しいとは思いますが、どうぞお子様の話をたくさん聞いてあげてください。日頃見逃しているお子様の成長に気づけるかもしれません。

平和な世界を
つくるために
わすれてはいけない
「日」と「時こく」

1945年

8月9日
11時2分
長崎原爆の日

